

今にも転がり出しそう
おむすびころりん体操
～町民芸能祭～



広報

No.421

2007.12

ゆしゆ

平成19年度 利尻町功勞者・善行者表彰式

平成19年度利尻町表彰式が、11月3日役場大会議室で開催され、受賞者・町・議会及び関係者が出席し、利尻町の振興発展に貢献していただいた方々をたたえ、功勞者・善行者の表彰が行われました。

町長から受賞者皆様のご功績紹介のあと、受賞者へのお祝いの言葉があり、最後に受賞者を代表して平田 寛氏がお礼の言葉を述べられました。

本年は次の方々が受賞されました。



(再表彰)
平田 寛氏

永年にわたり利尻町代表監査委員として公正かつ適正な地方自治行政運営と円滑な監査業務の運営に尽力され本町の地方自治の振興発展に奇与されました。

功勞表彰者



(再表彰)
神田 克司氏

永年にわたり利尻町港湾漁港審議会委員として産業基盤の整備に奇与し本町の産業経済の振興発展に貢献されました。



(再表彰)
坂江 清一郎氏

永年にわたり利尻町固定資産評価審査委員会委員として本町の地方自治の振興発展に奇与されました。



海老名 凌一氏

永年にわたり神居第一自治会長として町内自治会の運営に貢献し本町の地方自治の振興に奇与されました。



畠山 敬治郎氏

永年にわたり仙法志本町第一自治会長として町内自治会の運営に貢献し本町の地方自治の振興に奇与されました。

善行表彰者

永年にわたり利尻町交通安全指導員として交通安全思想の啓蒙高揚と交通事故撲滅運動の推進に寄与されました。

畠山 箕角氏



永年にわたり利尻町体育指導委員として本町のスポーツの普及推進と社会体育の振興発展に寄与されました。

堀 清一氏



永年にわたり利尻町社会教育委員として本町の社会教育の振興発展に寄与されました。

中川原 潔氏

本人からの申し出により写真の掲載を省略します。

功労表彰者5名
善行表彰者3名
8名の方が受賞されました。

北海道社会貢献賞

昭和五十九年から当町の国民健康保険運営協議会委員として事業の円滑な運営を図り、また地域住民の健康と疾病予防の普及や啓蒙に努められた功績が認められ、北海道知事より北海道社会貢献賞が贈られ十月十二日田島町長から伝達されました。

小坂 喜一氏



受賞された皆様

おめでとうございます



離島住民航空運賃助成

運賃助成は「搭乗券」で

平成19年10月19日から利尻空港では、搭乗口でお渡ししておりました航空券の半券が「搭乗券」に変更になりました。

これに伴い、助成を受ける際は「搭乗券」が必要となりますので紛失しないようご注意ください。

なお、搭乗券を紛失した場合は「搭乗証明書」で助成を受けることができます。

「搭乗証明書」は、搭乗の確認ができた場合、利尻空港発券カウンターでのみ発行いたします。

詳しくは、役場総務課 (TEL 0163-84-2345) までお問合せください



【助成を受ける場所】
役場出納係・仙法志支所

平成19年度 国民年金特集

自分のため、家族のためだから、もっと知りたい年金のこと
”正しい手続きで”キチンと保険料を納めて”年金を受給しましょう

第1号被保険者の1ヵ月分の保険料は…定額保険料14,100円、付加保険料400円です

老齢基礎年金

年金額 **792,100円**

— 65歳になったとき —

老齢基礎年金は、保険料を納めた期間（免除、学生納付特例期間、若年者納付猶予期間を含む）が25年以上ある人が65歳になったときから受けられる年金です。希望すれば65歳前から受けられますが、年金額が減額されるなど制限を受けます。

※未納や免除期間があるときは、次の式で計算した額となります。

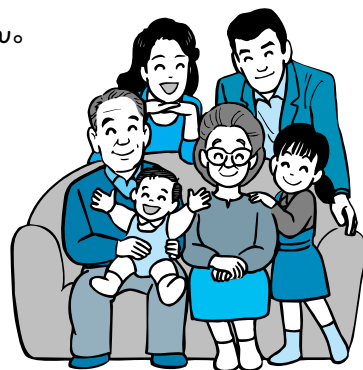
$$792,100円 \times \frac{\text{保険料を納めた期間} + \text{全額免除された期間} \times 2/6 + \text{4分の3免除された期間} \times 3/6 + \text{半額免除された期間} \times 4/6 + \text{4分の1免除された期間} \times 5/6}{\text{加入可能年数} \times 12ヶ月}$$

(注) 学生納付特例期間・若年者納付猶予期間は、上記の計算式に含まれません。

支給を受けるために必要な期間は…

- ①国民年金の保険料を納めた期間
(3号被保険者期間、免除期間、学生納付特例期間、若年者納付猶予期間を含む)
- ②任意加入できる人が加入しなかった期間(カラ期間)
- ③昭和36年4月1日以後の厚生年金や共済組合などの加入期間

これらを合計して、原則25年以上の期間が必要です



年金は、老後の備えだけではなく、
障害や死亡など、いざというときのための備えでもあります。

障害基礎年金

年金額
1級障害 **990,100円**
2級障害 **792,100円**

— 病気やケガで障害が残ったとき —

障害基礎年金は、「国民年金に加入している人」や「国民年金に加入していた60歳以上65歳未満の人」が病気やケガで、政令で定められた1級・2級の障害の状態になったときに受けられる年金です。

※20歳前に障害者になった人は、20歳になってから国民年金に加入すると障害基礎年金が受けられます。(ただし、所得の制限があります)

※子がいる場合は、子の人数に応じて加算があります。

国民年金への加入が任意だったために加入せず障害を負い、障害基礎年金を受けられない人に平成17年4月から特別障害給付金が支給されます。くわしくはお問合せください。

遺族基礎年金

年金額 **792,100円**

— 不幸にして、妻、子を残して亡くなったとき —

遺族基礎年金は、国民年金に加入している人や年金を受けられる資格のある人が亡くなったとき、その人に生計を維持されていた「子のいる妻」または「子」が受けられる年金です。

※「子」とは18歳になった後の最初の3月31日を過ぎていない子(障害のある子は20歳未満)のことをいいます。

※子がいる場合は、子の人数に応じて加算があります。

もしも…保険料を納めるのが困難な場合「免除制度」等があります

経済的な理由等で保険料を納めるのが困難になった時は、申請すると保険料の「**全額**」または保険料の「**4分の3**」「**半額**」「**4分の1**」が**所得審査等により免除される**場合があります。

また、学生の場合は、前年の所得や通学している学校により、**保険料が後払いできる「学生納付特例制度」**が、所得が一定額以上の世帯主（親など）と同居している20歳代の第1号被保険者本人（及び配偶者）には、本人（及び配偶者）の所得が一定額以下の場合、**保険料が後払いできる「若年者納付猶予制度」**が申請できます。

保険料をきちんと納めていないと、老後の年金だけでなく、万一のときの障害・遺族年金も受けられない場合があります。事情があって納められない場合は、未納のままにせず、ご相談ください。

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除	若年者納付猶予・学生納付特例
老齢基礎年金を受け るための資格期間に	入ります	入ります	入ります	入ります	入ります
期間分の老齢 基礎年金額は	承認期間は3分の 1の金額が反映	承認期間は2分の 1の金額が反映	承認期間は3分の 2の金額が反映	承認期間は6分の 5の金額が反映	年金額には反映 されません
障害基礎年金・ 遺族基礎年金を 受ける時には	保険料を納めた時 と同じ扱いです	保険料を納めた時 と同じ扱いです	保険料を納めた時 と同じ扱いです	保険料を納めた時 と同じ扱いです	保険料を納めた時 と同じ扱いです

免除・猶予ともに承認期間から向こう10年以内に追納できます。ただし、承認されてから3年目以降は加算金が付きます。

～国民年金保険料の納付は便利な口座振替で～

うっかりしていて…いつも忙しくて…

こんな方には便利な「口座振替」をお勧めします。口座振替なら一度手続きをすれば、あなたが指定した口座から自動的に支払いされますので、納め忘れの心配もなくとても便利です。

口座振替を希望する場合は…

「国民年金保険料口座振替納付申出書」が各金融機関の窓口
に備え付けられています。

また、国から発行されている国民年金保険料納付案内書に
「口座振替納付申出書」が付いていますので、どちらの申出
書でも、すぐに金融機関の担当窓口で手続きをすることがで
きます。

◎大変お得な口座振替の早割制度はご存知ですか？

国民年金を現金で納付すると定額保険料ですが、口座振替
の早割制度にすると**50円が割引**になります。

申込すると、翌月末の初回の口座振替にて2ヶ月分の保険
料（従前の保険料と50円割引された保険料）が引落としとなり、
その後の毎月の保険料が50円引きとなります。



電話での年金相談は「ねんきんダイヤル」へ

年金記録照会専用のフリーダイヤル

「ねんきんあんしんダイヤル」 **0120-657830**
(24時間、土日も対応)

一般の年金相談

0570-05-1165

- 月～金曜日：午前8：30～午後5：15
ただし月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は午後7：00まで受付
- 第2土曜日：午前9：30～午後4：00

国民年金等についてのお問合せは…

稚内社会保険事務所
国民年金業務課
☎0162-32-1941

役場保健福祉課町民係
☎0163-84-2345

除雪作業にご協力を

**路上駐車は
絶対に
やめましょう！**

利尻町及び稚内土木現業所では、除雪に万全を期するよう準備を進めておりますが、除雪作業がスムーズにできるよう町民皆さんのご協力をお願いいたします。

！主要道路から

除雪作業を進めます！

▼大雪や吹雪のあとの除雪は、バス路線や主要道路の確保を優先して行うため、市街地等の除雪が多少遅くなる場合があります。ありますのでご了承願います。

！路上駐車は除雪作業に

大きな支障が生じます！

▼路上駐車や障害物のある道路では、除雪が遅れるばかりでなく、その道路の全部が除雪できなくなりますので、路上駐車は絶対にしないようお願いいたします。

(沓形・仙法志市街地にある駐車をご利用下さい)

！作業中の除雪車には

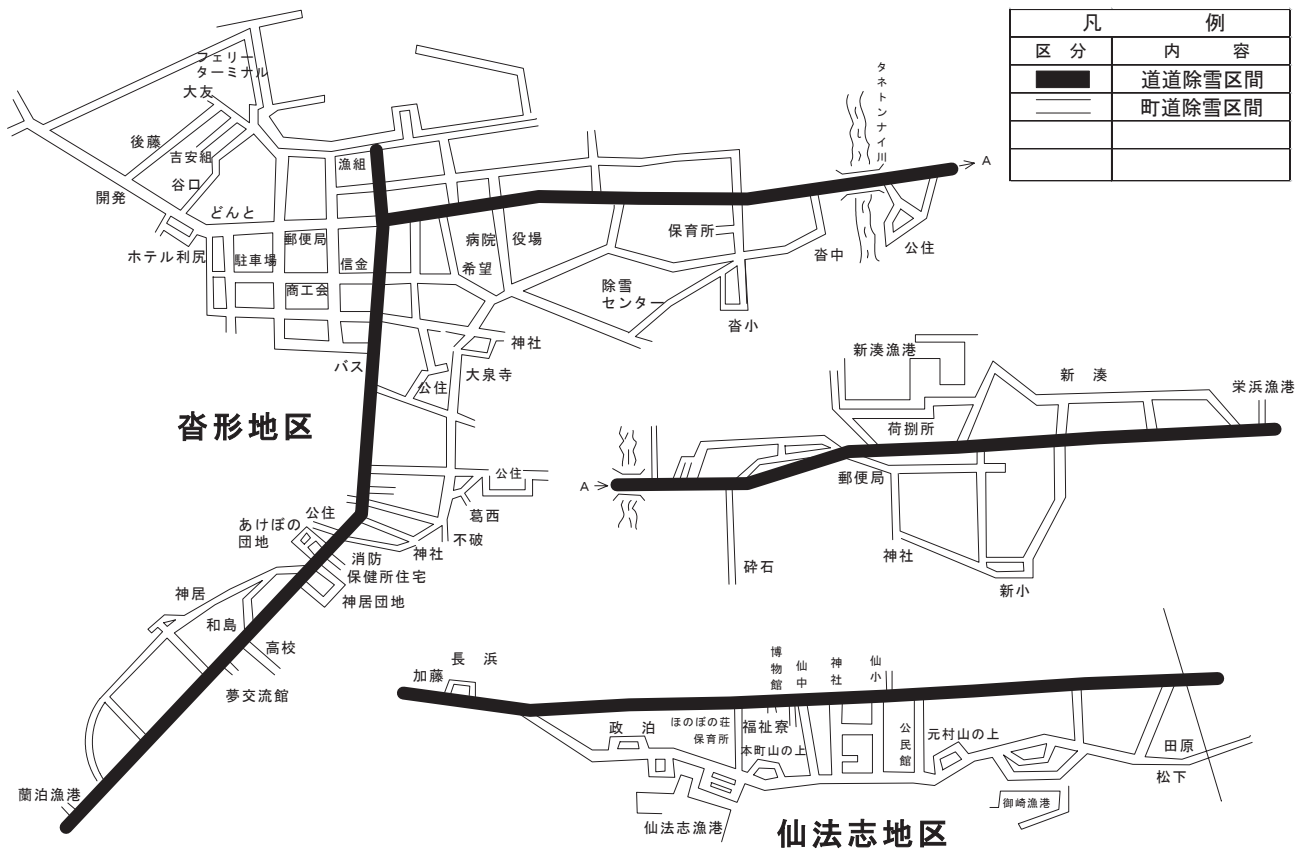
近寄らないで下さい！

▼作業中の除雪車に近寄るとは非常に危険です。特にお子さんのいる家庭では十分に注意して下さい。

◎屋根の雪が道路に落ちるような建物には落雪事故が起きないよう雪下ろしに心がけ、また、丈夫な雪止めなどを取り付けるようにして下さい。

◎消火栓、貯水槽の付近には万一の火災に備え、絶対に雪を捨てないようにして下さい。

平成19年度 利尻町除雪計画



沓形地区除雪車運行順序【午前6時出発】
 除雪センター→柴浜
 除雪センター→市街地→神居

仙法志地区除雪車運行順序【午前6時出発】
 除雪センター→神磯(道道分岐点)
 →町道枝線→本町→御崎

◎緊急連絡先(道道)稚内土木現業所利尻出張所 ☎0163-84-2008
 (町道)利尻町役場産業建設課 ☎0163-84-2345

消費税の届出はお済みですか？

課税事業者の方へ

個人事業者の方で、新たに課税事業者（消費税の申告・納付が必要な方）となる場合には、納税地の所轄税務署長に「消費税課税事業者届出書」の提出が必要です。

課税事業者とは？

基準期間（※1）における課税売上高（※2）が1,000万円を超える方が該当します。

- ※1 「基準期間とは、個人事業者の場合は、その年の前々年をいいます。したがって、平成18年分の課税売上高が1,000万円を超える方は、平成20年分の消費税の課税事業者に該当します。
- ※2 「課税売上高」とは、消費税が課税される取引の売上金額と輸出取引等の免税売上金額の合計額（これらの売りに係る売上返品、売上値引や売上割戻し等に係る金額がある場合にはこれらの金額を差し引いた金額）をいいます。

簡易課税制度について

基準期間における課税売上高が5,000万円以下の方は、**簡易課税制度**を選択することができます。

なお、平成20年分から簡易課税制度を適用して申告する方は、平成19年12月31日までに「**消費税簡易課税制度選択届出書**」を納税地の所轄税務署長に提出する必要があります。

- (注) 1 簡易課税制度は、「みなし仕入率」により納付税額を計算しますので、多額の設備投資を行った場合などで一般課税（簡易課税制度を選択しなかった場合）により計算すれば還付となるような場合でも、還付を受けることはできません。
- 2 簡易課税制度を選択された方は、事業を廃止した場合を除き2年間以上継続した後でなければ選択をやめることはできません。なお、選択を取りやめる場合にはやめようとする課税期間の開始の日の前日までに「消費税簡易課税制度選択不適用届出書」を納税地の所轄税務署長に提出する必要があります。

※課税事業者の方は、消費税法に基づく帳簿の記入が必要となります。

消費税の届出書や、帳簿の記載方法等について詳しくお知りになりたい方は、

国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧いただくか、

稚内税務署（個人課税部門） TEL 0162-33-1155までご相談下さい。

札幌国税局からのお知らせ

電話相談センターを開設しました

札幌国税局では、税務相談室又は税務署にお寄せいただく電話による一般的なご相談について、国税局税務相談室職員が電話でお答えする「電話相談センター」を平成19年11月1日に開設しました。

電話による相談をご希望の方は、最寄りの税務署にお電話いただき、自動音声案内にした

がって番号選択をしていただくことにより、電話相談センターをご利用いただけます。

（おかけになった税務署までの通話料金でご利用いただけます。）

【問い合わせ先】

稚内税務署 総務課

TEL 0162-33-1155

2008 フェリー運航時刻が 決まりました

東日本海フェリー株式会社（平成20年1月1日よりハートランドフェリー(株)に社名変更）に対し運航時間変更を要望しておりました平成20年運航時刻は、当町の要望どおり決定されました。

- ①平成19年5月1日から9月15日と変更された夏の繁忙期間が、平成18年と同じ期間である**5月1日から9月30日に変更**されました。更に、その間の**沓形～香深間の2便目の沓形出港が15:20から15:30と10分遅くなりました。**
- ②平成19年まで1月1日から2月末となっていた2便体制となる厳冬期間が、**3月20日まで延長**となりました。これによって、**3便体制となる春期間が3月21日から**となりました。

稚内⇄利尻島

期 間	便	稚内発～鷺泊着	便	鷺泊発～稚内着
1月1日～ 3月20日	11	7:05～8:45	14	9:05～10:45
	45	14:00～15:40	60	17:20～19:00
3月21日～ 4月30日	11	7:00～8:40	12	9:10～10:50
	17	7:50～9:30	30	12:20～14:00
	47	14:20～16:00	54	16:20～18:00
5月1日～ 9月30日	7	6:30～8:10	10	8:40～10:20
	15	7:50～9:30	22	11:00～12:40
	33	11:10～12:50	48	16:00～17:40
10月1日～ 12月31日	55	15:30～17:10	62	17:30～19:10
	11	7:00～8:40	12	9:10～10:50
	17	7:50～9:30	30	12:20～14:00
	47	14:20～16:00	54	16:20～18:00

利尻島⇄礼文島

期 間	便	鷺泊発～香深着	便	香深発～鷺泊着
1月1日～ 3月20日	45	15:55～16:35	46	16:25～17:05
3月21日～ 4月30日	11	9:50～10:30	18	11:20～12:00
	35	14:15～14:55	30	13:20～14:00
5月1日～ 9月30日	13	10:05～10:45	12	9:55～10:35
	27	13:15～13:55	32	13:45～14:25
10月1日～ 12月31日	11	9:50～10:30	18	11:20～12:00
	35	14:15～14:55	30	13:20～14:00
期 間	便	沓形発～香深着	便	香深発～沓形着
5月1日～ 9月30日	17	12:35～13:15	20	11:05～11:45
	29	15:30～16:10	30	14:20～15:00

～妊産婦の1等乗船割引証の交付について～

かねてから北海道に対し要望しておりました妊産婦に対する離島航路運賃の負担軽減は、平成19年10月1日から実施されました。

健診のため島外の医療機関に受診する妊産婦へ、「**1等乗船の妊産婦割引証**」を交付致します。

■**割引対象** 1等乗船の妊娠24週目から産後1ヶ月までの健診で原則7回までとします。

■**本人負担額** 1,570円（割引後の2等運賃と同じ）

【お問い合わせ・交付場所】 役場保健福祉課保健指導係 ☎84-2345

「ほくでん」の名をかたる不審者にご注意!!

「ほくでん」の名をかたる人物がお客様宅を訪問し、電気工事が必要だというふれ込みでお客様を屋外へ連れ出し、屋外で工事に係る説明をする間に、家の中から金品を盗み出すという被害などが発生しています。

ほくでんではお客様のお宅を訪問し、その場で工事代金を請求するようなことはありません。

「ほくでん」の名をかたる不審な工事業者や調査員、集金人などの訪問があった場合には、次の点を参考に対処してください。

- 不審な訪問者は中に入れない。
- 「ほくでん」の社員かどうか疑わしいと感じた時は、その場で最寄りのほくでんへお問い合わせいただくか、相手に身分証明書の提示を求める。
- 不審だと感じた時は、警察へ110番通報する。

【お問い合わせ】

北海道電力(株)稚内営業所お客さまセンター
☎0162-23-4001

NHK学園 平成20年度入学生・受講者募集中!

NHK学園では、広域通信制高等学校、福祉通信教育、及び生涯学習通信講座の学生・受講者を募集しています。まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

■募集内容

高等学校 普通科 (NHKの放送を利用して
3年で高校卒業資格取得)

専攻科 社会福祉コース
(介護福祉士受験資格取得・2年制)

社会福祉士養成課程
(社会福祉士受験資格取得・2年制)

生涯学習通信講座
(趣味から資格まで全200コース以上)

■募集期間

2008年2月1日～4月20日

一次募集 2007年12月20日～2008年1月21日

二次募集 2008年2月20日～3月17日

一次募集 2007年12月1日～2008年1月23日

二次募集 2008年2月1日～3月5日

通年申込受付

■お問い合わせ・案内書ご請求先

NHK学園 ☎042-572-3151(代表) 案内書請求フリーダイヤル 0120-06-8881

役場等の年末・年始について

下記のとおり、年末・年始は役場等が休日となりますので、
町民皆様のご理解をお願いいたします。

区 分	年末年始の休業日	摘 要
役 場	平成19年12月29日 }	【施設の休業日】 交流促進施設どんと・図書室 総合体育館夢交流館 公民館・公民館図書室 12月31日～1月5日 天望山スキー場 12月31日～1月2日
仙 法 志 支 所	平成20年 1 月 6 日	
教 育 委 員 会	※1月4日(金)は臨時に開きます	
砕 石 事 業 所		
利尻島国保中央病院	平成19年12月29日 } 平成20年 1 月 3 日	外来診療は12月28日正午まで 救急外来は通常どおり 1月4日の外来診療は平常どおり
ホ テ ル 利 尻	【宿泊関係】 12月31日～1月5日 休業	
	【浴場(温泉)関係】 12月27日～12月29日 臨時休業(清掃作業のため) 12月30日～1月5日 営業(営業時間:午後1時～午後6時) ※1月1日・2日は無料開放	

●戸籍の受付・離島割引証の交付等については、次のとおり日直者が対応いたしますので、ご遠慮なくお越しください。(税金や水道料など各種料金の支払はできませんのでご了承願います。)

【役 場】 休業日期间中の午前8時30分～午後5時30分

【仙法志支所】 12月29日・1月5日の午前8時30分～正午

※1月4日(金)は、役場や仙法志支所、教育委員会などには管理職職員(課長・課長補佐職)が午後3時まで勤務しておりますので、ご遠慮なくお越し下さい。

舞台いっぱい熱演 子ども文化の集い・町民芸能祭



「利尻町子ども文化の集い」・「町民芸祭」が合同開催されました。

午前の子ども文化の集いでは、町内の小中学生による合唱や吹奏楽等、午後からの20回目となる町民芸能祭では、保育所園児や老人クラブ、コーラス島の音など合わせて13団体が日頃の練習成果を披露。最後に来賓の方や主催者の志摩教育委員長も加わり「島を愛す」の合唱で幕を閉じ、大勢の観客を楽しませました。

2007/11/10



心豊かな文化を町民文化展示会



「利尻に心豊かな文化を」をテーマに町民文化展示会が開催されました。

会場には小・中学生の書道や絵画をはじめ、陶芸や海藻押し葉、絵画、手芸品等見事な作品の展示のほか、陶芸教室や押し花体験、下の句カルタ体験やお茶席コーナーも開かれ、来場者を魅了していました。

2007/10/27~29

将来に向けて貴重な体験!



実際の社会を肌で感じより確かな職業観と就業意識を身につけるインターンシップ事業で、利尻高校2年生36人が島内の事業所でさまざまな職業を体験しました。生徒の皆さんは、自分が思っていたより大変なことが多く、知らない仕事がたくさんあって難しい、慣れると出来るようになった等、実際の仕事を肌で感じ、緊張しながらも与えられた仕事に熱心に取り組んでいました。

2007/10/17・18

第7回 花つくりコンテスト

～みどりと花いっぱい運動～

花つくり名人!

利尻町みどり豊かなまちづくり推進委員会事業

当推進委員会による「花つくりコンテスト」も今年で7回目を迎えました。今回は、最優秀賞に1作品、優秀賞に2作品、特別賞に1作品と、全部で4作品が入賞しましたので、その結果をお知らせします。

今後とも、楽しく住みよいまちづくりを推進するため、「みどりと花いっぱい運動」に対して、町民皆様のご協力をお願いします。



最優秀賞 関 恩さん



優秀賞 飛嶋 忠利さん



優秀賞 伊藤 房子さん



特別賞 浜岸 勝彦さん

北海道^{いち}安全な町を目指して



利尻町交通安全集会在交流促進施設どんとで開催されました。

集会では、稚内警察署交通課長による安全講話の後、沓形保育所園児による「交通安全の誓い」、沓形漁業協同組合の小野寺聖矢さんによる「交通安全宣言」で大会を終了。終了後、沓形小学校校鼓笛隊を先頭に沓形市街をパレードし、交通安全を呼びかけました。 2007/10/16



平成19年度施行されている工事等の進捗状況把握のため、町内視察が実施されました。担当課長より説明を受け、町発注の沓形市街1号線道路改良工事・沓形市街1号線道路舗装工事や教員住宅新築工事等のほか、大空沢砂防工事や沓形港湾整備事業等、北海道や国が発注した工事など27箇所を視察しました。

視察終了後、問題点等についての意見交換・検討協議を行いました。 2007/10/30

進捗状況チェック
町議会議員
町内視察

議 会 報 告

平成19年 第3回町議会定例会

第3回町議会定例会は9月18日招集され、補正予算等を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主なものは次のとおりです。

補正予算

◆平成19年度利尻町一般会計補正
予算
(第3号)

歳入歳出それぞれ1億3015万
9千円を追加し、予算総額を33億1
202万1千円としました。
歳出の主なものは次のとおりです。

○利尻礼文消防事務組合負担金
7733万2千円

◆平成19年度利尻町漁業集落排水施
設事業特別会計補正予算
(第1号)

歳入歳出それぞれ220万5千円
を追加し、予算総額を1億5629
万7千円としました。
歳出は次のとおりです。

○修繕料
220万5千円

砕石事業会計決算認定される

6月21日、平成18年度利尻町公営企業会計（砕石事業会計）決算審査が行われ、第3回町議会定例会に監査委員からの意見書を添付し審議され、原案のとおり認定されました。決算の内容は次のとおりです。

平成18年度 利尻町公営企業会計決算審査報告 (利尻町砕石事業会計)

◎収益的収入及び支出

【収 入】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減
事業収益	284,003,000	227,358,093	△56,644,907
営業収益	209,954,000	164,857,129	△45,096,871
営業外収益	25,614,000	19,765,964	△5,848,036
繰越製品	48,435,000	42,735,000	△5,700,000

【支 出】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
事業費	284,003,000	226,509,842	57,493,158
営業費用	279,632,600	222,139,442	57,493,158
営業外費用	4,370,400	4,370,400	0

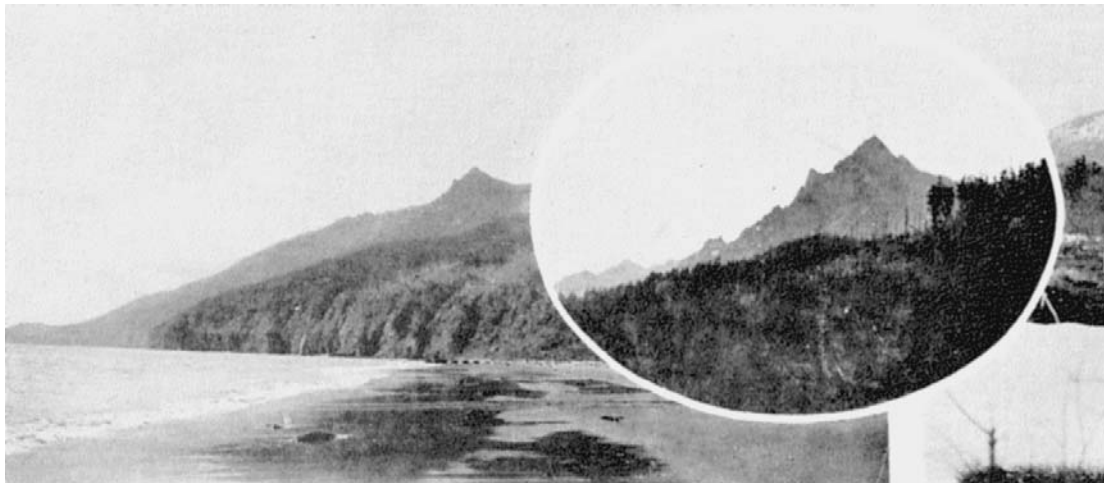


成田 ^{るな} 琉七ちゃん (4さい)
仙法志字本町 父：真治 母：美保

わがや の アイドル

おがあさんからひとこと

琉七くん
いつも元気いっぱい兄弟たちと遊んでいて良いですね。
でも、あんまり家のものを壊さないでね…♪



突阻山『樺太郷土写真帖』樺太郷土写真会 昭和9年(1934年)10月5日

● 博物館発行 利尻情報 ● ● 突阻山は利尻山の女神 ●

…実際に突阻の突阻たる男性的山岳美はオホーツク海に面する方で、其の断崖は頂上より俯瞰（ふかん）に堪へざらしむるが如く、岩脚は深く海より聳立して天斧の妙技神に迫り、中腹より奔出する玉簾（たますだれ）が飛沫（ひまつ）を散らして海に落ちるところに、更に荘重の景観を増し、真に樺太第一の名山たるを思はしむる。

安政三年（一八五六年）に樺太（現在のサハリン）を回った松浦武四郎の記録に利尻山の女神伝説が書かれています。それは北緯四八度あたりかつての元泊郡帆寄村の突阻山でした。

「此間凡半里とも思はる。絶壁の嶮岩、山の形は遠くより不見しては却て其奇景を尽しがたし。其裾有滝、または奇成岩窟二ツ有て至極眺望よろし。土人共は此山はリイシリの女神の往玉ふよし申伝ふ由。またリイシリも此山の後より抜出て彼方へ飛しもの也と。依て此山の後ろに山の抜き跡有と云。神霊著しき由にて、皆木幣を削りて海中に納む。よって我もまた国風を、一つは其木幣の柄にして波上に流すに、事なくてトツソの岬を越るとは手向の稲穂神やうけらん」

利尻山は突阻山の後ろから抜け出て飛んでいった、利尻山の女神が住んでいるとのこと。突阻山よりはるか南にある利尻山。樺太と利尻のアイヌの人たちが往き来して峻の山容から伝説が生まれたのかもしれない。

利尻高等学校五〇年の

思いとまなざし(五)

語り 神田 久利さん

紙吹雪まかれたけど

利尻高等学校第一回目の学
校祭。二年生だった私は級友
八人で仮装行列。大海賊だっ
た。どうして大海賊となつた
のかなかなか思い出せないで
いるけど、きつと小さいとき
から海が身近にあったからだ
らうと思う。だからすぐに海
賊が思い浮かんだと思う。海
賊の道具づくりは海賊をやつ
た続木常昭が蘭泊だったんで、
その家の倉庫を借りたんだ。

リヤカー二台を荷台の部分
でつなぎ合わせて船の形にし
て、宝物が詰まってる箱や海
賊の旗を飾ったりしたんだ。

それぞれの家で持つてる犬
の毛皮やホラ貝なんかを持っ
てきた。ホラ貝吹いてみたけ
ど誰も吹けなかった。ワイワ
イがやがや言い合ったりして、

利尻の語り (209)

利尻高等学校五〇年の

思いとまなざし(五)

語り 神田 久利さん

時には夜遅くなるときもあつ
たんだ。そのときに続木の母
親が出してくれた芋。ホカホ
カして温かくて柔らかい味が
今でも忘れられないね。

さて学校祭の当日。顔に墨
塗って海賊のように化粧した
りして、町を行進。杓形の漁
組の前に来たときに、組合の
二回から降ってきた紙吹雪は
ものすごかった。この紙吹雪
を見て、我々大海賊は第一位、
優勝だと思った。だけど行列
が終わってからの順位発表で
は第二位。これを聞いてがっ
かり。がたつと力が抜けてし
まった。この悔しかったこと、
今でも忘れられないね。

だからか、次の年の第二回
目の学校祭の仮装行列は騎兵
隊やったけど、あまり力が入
らなかつたんだ。この時は新
湊の我が家の倉庫が準備の場。
大八車や学生服に模様付け。

大八車に飾った大砲を花火で
鳴らしながら行列。この時は
三位にも入らなかつた。でも、
学校祭での町の人たちの反響、
拍手と応援の声は今でも思い
出として残っているね。

父親が決めた高校進学

今思うと、昭和三二年に利
尻高等学校が開校していなけ
れば親を継いで漁師していた
と思う。小学校五・六年生の
頃から磯舟で昆布の通い舟し
たり、五時間かけて天塩まで
薪積みの二五馬力の発動機船
・焼き玉エンジンに乗ってた。
それが当たり前だった。

昭和三一年で鯨が終わった
から、父親は変わっていく漁
への対応の大変さや社会が高
度成長に入っていくかもしれ
ないということから、父親は
漁師を継がせたいと思わなく
なった。長男だから島に残っ
てほしいということもあって
卒業して二年おいて郵便局に
勤めることができた。

振り返ると、小中学校まで
は身近な顔見知りですつと繫

がっているけど、高等学校は
島中から集まってくることや
年齢でも社会人になっていく
準備の時だ。その中でどう自
分をつくっていくかが大事な
事。何かに向かつていくこと
はいつでもあり得ること。そ

れを学んだのが高等学校だつ
たと思う。
語り 神田久利さん。昭和一
八年一月三十一日、杓形字新湊の
神田正信・ツルの長男に生ま
れる。利尻高等学校第二回生。
採訪 平成一九年十一月九日



第1回学校祭仮装行列大海賊 昭和33年9月

向かって左から；土岐正和・森本浩好・続木常昭・浅野英勝・田島順逸・藤井利二・
神田久利

消防用小型動力ポンプの 寄贈を受けました

町では、このほど全国離島振興協議会を通じて、社団法人日本損害保険協会より消防用小型動力ポンプの寄贈を受けました。

この事業は、離島における消防用施設の整備と強化を図る目的で、社団法人日本損害保険協会のご厚志と消防庁のご配慮により、昭和五十七年度から毎年離島に対して消防用施設の寄贈を行っているもので、本町では昭和六十一年に利尻町消防団第一分団（富士見町地区）、平成十年には第五分団（長浜地区）、平成十二年には第二分団三部（栄浜地区）にそれぞれ消防用小型動力ポンプの寄贈を受けています。

今回寄贈を受けた消防用小型動力ポンプは第四分団（政治地区）へ配備することとなりました。これまで、政治地区で活躍していたものは老朽化が激しい状態にありましたが、寄贈を受けたものは最新鋭の設備で、消防能力の向上と有事の際の消火機能の充実、強化が大きい期待できるものです。



「火は見てる あなたが離れる その時を」

消防だより

NO.347

歳末特別火災警戒を実施します!

【実施期間～12月24日から30日】



今年も残すところわずかとなり、なにかと慌ただしい時期となりました。例年どおり消防署では、歳末特別警戒を実施します。新しい年を穏やかに迎えるため、もう一度「我が家の火の用心」を心がけて下さい。火を使った後や、お出かけ前、お休み前にはもう一度火の元を確かめましょう。



ストーブの上に洗濯物を干さない



給油は火を消してから



小さい子供をストーブの周りで遊ばせない



スプレー缶などはストーブの近くに放置しない



《少年消防クラブ 防火夜回り》

防火ルポ



《一般家庭 防火査察》

平成19年 出動件数

(平成19年10月31日現在)

火災 0件
救急 110件

お願いします!



設置を

住宅用火災警報器 (※既存住宅～)

平成20年5月31日までに設置して下さい。

平成20年成人式のお知らせ

日時 平成20年1月3日(木) 午後2時

会場 利尻町交流促進施設 どんと

平成20年の成人式該当者は、昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方が対象となります。

出席を希望される方は、**12月14日(金)までに教育委員会社会教育係までご連絡ください。**

また、転出された方で出席を希望される方も同様にご連絡ください。

発行
利尻町役場

編集
総務課
☎〇一六三(八四)二三四五番

印刷
(株)国境

ぴいぷる

はじめまして！ベビー

9月26日 富野 川口あやのちゃん(智)

10月4日 泉町 西島^{かづき}一樹くん(徹)

10月10日 (仙)本町 畠山 あこちゃん(裕一)

はっぴい・うえでいんぐ

11月15日 日出町  張間 静也 さん
池田 綾 さん

11月17日 泉町  石垣 司 さん
江戸 幸恵 さん

11月17日 神居  齋藤文治雄 さん
小竹 香奈 さん

おくやみもうしあげます

9月25日 種富町 梅岡レイ子さん(64歳)

10月18日 緑町 菊地 キミさん(84歳)

10月23日 緑町 平野 ミヨさん(87歳)

運転免許証 更新時講習会

●12月6日(木) 利尻島開発総合センター

●1月8日(木) 交流促進施設どんと

●優良講習 午後5時30分より

更新手続きをした方でなければ受講できません。

稚内警察署沓形駐在所 ☎0163-84-2110

ご厚情に感謝します

次の方々から愛情銀行に金一封が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 沓形字日出町 七尾則人様から、母 和子様
の香典返しを廃して
- 沓形字種富町 梅岡力太郎様から、妻 レイ子
様の香典返しを廃して
- 沓形字緑町 平野耕造様から、母 ミヨ様の香
典返しを廃して

【利尻町社会福祉協議会】

●● よせられた善意 ●●

【一般寄附】

◆沓形字日出町 七尾則人様より
一金 200,000円

【指定寄附】

(医療機器整備資金として)

◆沓形字泉町 江戸 弘様より
一金 100,000円

防災無線 テレホンサービスのご案内

毎日夕方午後6時30分に放送している定時放送が、何かの都合で聞けなかったり聞き忘れてしまった際には、**防災無線テレホンサービス**をご利用ください。

《ご利用方法》

- ①テレホンサービス専用ダイヤル「89-4660」に電話をかけます。
 - ②自動音声案内にしたがって、お聞きになりたい放送日の月日を押していただくことによりサービスがご利用いただけます。(例：12月1日の放送を聞きたいときは「1201」と押し下さい)
- ※ダイヤル式の電話機からはご利用できません。

【お問い合わせ】 役場総務課 ☎84-2345

【まちの人口】 2,690人 世帯数 1,269世帯 男 1,285人 女 1,405人 平成19年10月末現在